

## 2 中学校

[ - 2 - 1表] 主要指標の推移

年度	学校数		学級数		生徒数		教員数 (本務者)		1学級 当たりの		教員(本務者) 1人当たりの	
	対前 年増 減数		対前 年増 減率		対前年 増減率		対前年 増減率		生徒数	対前年 増減数	生徒数	対前年 増減数
	校		学級	%	人	%			人			
平成 13	531	-	7,774	2.2	255,503	2.3	15,328	1.2	32.9	0.0	16.7	0.2
14	531	-	7,576	2.5	247,841	3.0	15,190	0.9	32.7	0.2	16.3	0.4
15	530	1	7,491	1.1	242,672	2.1	15,060	0.9	32.4	0.3	16.1	0.2
16	530	-	7,418	1.0	238,977	1.5	15,047	0.1	32.2	0.2	15.9	0.2
17	529	1	7,434	0.2	239,796	0.3	15,021	0.2	32.3	0.1	16.0	0.1
国立	3	-	33	-	1,307	0.2	62	1.6	39.6	0.1	21.1	0.4
公立	464	-	6,759	0.2	215,765	0.2	13,680	0.4	31.9	0.0	15.8	0.1
私立	62	1	642	0.3	22,724	2.2	1,279	2.2	35.4	0.6	17.8	0.0

### (1) 学校数

ア 学校数は、529校で、前年度より1校減少している。

[ - 2 - 1表]

イ 設置者別では、国立3校(構成比0.6%)、公立464校(同87.7%)、私立62校(同11.7%)で、私立で1校廃止となっている。

[ - 2 - 1表]

ウ 市町村別では、大阪市154校、堺市46校、東大阪市29校の順に多く、忠岡町・田尻町・岬町・河南町・千早赤阪村1校、島本町・豊能町・能勢町・太子町2校の順に少ない。

[統計表11]

エ 都道府県別では、東京都832校、北海道719校、大阪府529校の順である。

[付表-5]

### (2) 学級数

ア 学級数は7,434学級で、前年度より16学級(0.2%)増加している。

[ - 2 - 1表]

イ 設置者別では、国立33学級(構成比0.4%)、公立6,759学級(同90.9%)、私立642学級(同8.6%)である。

[ - 2 - 1表]

ウ 学級編制方式別では、単式学級6,730学級(構成比90.5%)、複式学級2学級(同0.0%)、75条の学級702学級(同9.4%)である。

[ - 2 - 2表]

エ 市町村別では、大阪市2,053学級、堺市673学級、東大阪市417学級の順に多く、田尻町・千早赤阪村7学級、忠岡町・岬町14学級の順に少ない。

また、前年度と比較すると、堺市37学級、高槻市・交野市6学級の順に増加し、大阪市・豊中市5学級、箕面市・藤井寺市・豊能町3学級の順に減少している。

[統計表11・付表-7]

[ - 2 - 2表] 学級編制方式別学級数・生徒数

年 度	総 数		単 式 学 級		複 式 学 級		7 5 条の学級	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
	学級 人							
平成 13	7,774	255,503	7,138	253,621	-	-	636	1,882
14	7,576	247,841	6,928	245,883	1	8	647	1,950
15	7,491	242,672	6,820	240,585	1	6	670	2,081
16	7,418	238,977	6,731	236,798	1	5	686	2,174
17	7,434	239,796	6,730	237,523	2	12	702	2,261

(3) 生徒数

ア 生徒数は23万9796人で、前年度より819人(0.3%)増加している。

[ -2-1表・ -2-4表・付表-1]

イ 設置者別では、国立1,307人(構成比0.5%)、公立21万5765人(同90.0%)、私立2万2724人(同9.5%)である。

[ -2-1表]

ウ 学級編制方式別では、単式学 [ - 2 - 3表]

級23万7523人(構成比99.1%)、  
複式学級12人(同0.0%)、75条  
の学級2,261人(同0.9%)であ  
る。

設置者別・男女別生徒数

区 分	計	男	女
	人		
総 数	239,796	122,652	117,144
国 立	1,307	629	678
公 立	215,765	110,595	105,170
私 立	22,724	11,428	11,296

[ -2-2表]

エ 男女別では、男子12万2652人  
(構成比51.1%)、女子11万  
7144人(同48.9%)である。

[ -2-3表]

オ 市町村別では、大阪市6万5508人、堺市2万1483人、東大阪市1万3504人の順に多く、千早赤阪村154人、田尻町183人、岬町467人の順に少ない。

また、前年度と比較すると、堺市948人、高槻市266人、八尾市167人の順に増加し、河内長野市82人、吹田市81人、豊中市72人の順に減少している。

カ 都道府県別では、東京都29万5843人、大阪府23万9796人、神奈川県22万569人の順である。

[付表-5]

キ 1学級当たりの生徒数は32.3人で、前年度より0.1人増加している。

また、市町村別では、河内長野市35.7人、交野市35.5人、忠岡町35.0人の順に多い。

[ -2-1表・付表-7]

ク 教員(本務者)1人当たりの生徒数は16.0人で、前年度より0.1人増加している。  
また、市町村別では、交野町18.4人、忠岡町18.1人、泉大津市18.0人の順に多い。

[ -2-1表・付表-7]

[ - 2 - 4表]

学年別生徒数の推移

年 度	総 数	1 年	2 年	3 年
	人			
平成 13	255,503	83,632	84,230	87,641
14	247,841	79,811	83,612	84,418
15	242,672	79,345	79,663	83,664
16	238,977	79,710	79,323	79,944
17	239,796	80,512	79,712	79,572

ケ 帰国子女数は87人である。 [ -2-5表]

コ 外国人生徒数は4,439人である。 [ -2-6表]

[ - 2 - 5表]

年度間	総数	1年	2年	3年	全国総数
	人				
平成 16	87	31	22	34	2,235

[ - 2 - 6表] 外国人生徒数

年度	総数	国立	公立	私立
	人			
平成 17	4,439	17	4,179	243

(4) 長期欠席者数（平成16年度間）

30日以上の長期欠席者数は1万2440人で、前年度間より213人( 1.7%)減少している。

理由別では、病気1,907人（構成比15.3%）、経済的理由10人（同0.1%）、不登校8,724人（同70.1%）、その他1,799人（同14.5%）である。

長期欠席者数が全生徒数に占める割合は5.21%で、前年度間と同数である。全国平均は3.48%で、大阪府が1.73ポイント上回っている。

[ -2-7表・付表-2]

[ - 2 - 7表] 理由別長期欠席者数の推移

年度間	総数	全児童数 に占める 長欠者率	欠 席 理 由			
			病気	経済的 理由	不登校	その他
	人	%	人			
平成 12	13,641	5.21	2,488	41	8,987	2,125
13	14,243	5.57	2,487	27	9,909	1,820
14	13,170	5.31	2,091	13	9,193	1,873
15	12,653	5.21	1,991	6	8,855	1,801
16	12,440	5.21	1,907	10	8,724	1,799

(5) 教員数（本務者）

ア 教員数（本務者）は1万5021人で、前年度より26人( 0.2%)減少している。

[ -2-1表・付表-1]

イ 設置者別では、国立62人（構成比0.4%）、公立1万3680人（同91.1%）、私立1,279人（同8.5%）である。

[ -2-1表]

ウ 男女別では、男子8,360人（構成比55.7%）、女子6,661人（同44.3%）である。

[統計表15]